

登録コード	A3596423	開講年度	2026				
授業科目	専攻研究				担当教員	鏡味 裕	
英文授業名	Thesis Research						
単位数	5	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を修得している				研究成果獲得と考察の方法を理解する。		
	【2022年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				研究成果獲得と考察の方法を理解する。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加わむ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				研究成果獲得と考察の方法を理解する。		
	【2024年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				研究成果獲得と考察の方法を理解する。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化、環境共生、健康長寿、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	テーマ： 1）幹細胞制御遺伝子同定 2）幹細胞遺伝子発現制御 3）希少鳥類・絶滅危惧鳥類再生プロジェクト参画 4）新生肉・転換肉創出と食味試験						
(5)授業計画	1）当該研究情報収集 2）研究実施 3）研究成果発表						
(6)自主学習の指針	独創的課題に挑戦し成果が挙る様に研鑽する						
(7)成績評価の基準	下記基準で評価を行う。 秀S:達成目標の水準から見て卓越している 優A:達成目標の水準よりかなり上にある 良B:達成目標の水準よりやや上にある 可C:達成目標の水準にある 不可D:達成目標の水準よりやや下にある、またはかなり下にある						
(8)事前事後学習の内容	着実な研究展開と結果検証を継続実施する。						
(9)テストやレポートの予定	適宜指示する。						
(10)成績評価の方法	研究遂行能力。レポート提出。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	email: kagami@shinshu-u.ac.jp 内線: 2410						
(12)履修上の注意	研究実施に際し自主性、独創性を発揮する						
【教科書】	教科書指定無し						
【参考書】	*鏡味裕・柏崎直己（2005）日本畜産学会創立100周年記念誌（日本畜産学会編） *Kagami H ed（2025）In:International Symposium, JPSA *Nature（2026） *Science（2026） *Development（2026） *Cell Stem Cell（2026） *Animal Science Journal（2026） *Biology of Reproduction（2026）						